

## 競技上の注意事項

- 1 本大会は2025年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則。  
但し、別に定める小学生競技規則を用いる。
- 2 受付時に参加申込書、エントリー変更届、構成メンバー表4部本部に提出ください。
- 3 試合終了後は、速やかにベンチを開けてください。  
次の試合チームは、練習開始の指示後練習を開始して下さい。
- 4 試合間は10分の練習時間を設けます。（放送によりコートに入る時間を連絡します。）
- 5 公式練習は、単チームの場合は3分間ずつ、合同の場合は6分間とします。  
午後の各トーナメントは公式練習を行います。予選リーグは各チーム1試合目のみ公式練習あり、以降は無しで試合を進めます。
- 6 予選は21点先取の1セットマッチ（デュース有り）  
決勝トーナメントは15点先取3セットマッチです。（デュース有り）
- 7 テクニカルタイムアウトは取ってください。  
予選リーグは11点 決勝トーナメントは3セット共に8点
- 8 エントリーされた者以外は、ベンチ及びフロアに入ることを禁じます。監督・コーチ・マネージャーは左胸部に規定のマークを必ずつけ、統一された服装で参加してください。  
但し、混成チームでは、選手・チームスタッフの服装は統一でない場合も可とします。  
短パン・丸首シャツ（Tシャツ）は禁止します。
- 9 サーブにおいて、入部もない子やサーブに自信がない子については、アンダーサーブ（肩より手が下で打つこと）に限りアタックラインより後方であればコート内から打つことができます。  
（サーブを打つ前に、前から打つことを監督が宣言して下さい：連続サーブの場合は不要）
- 10 チームプレート・ラインズマンフラッグはチームで持参すること。
- 11 応援席からの選手へ指示・指導、審判判定へのクレームは禁止です。
- 12 記録補助の上級生は10分間練習・公式練習には参加できません。

## 審判上の注意

- 1 競技参加者は、競技規則に精通し、これを忠実に守ってください。
- 2 審判担当チームは、前試合終了後、次のチームの練習準備が整ったことを確認し、10分後のプロトコール開始を厳守してください。
- 3 ベンチでの監督の位置は、記録席に最も近い位置に座ってください。
- 4 タイムアウトは、必ず公式のハンドシグナルを明確に示して要求してください。
- 5 選手交代の要求は、交代する選手を選手交代ゾーン内へ進入させて行うこと。
- 6 監督は試合を妨害しない限り、フリーゾーン内ならば、一時的にベンチを離れてコート内の選手に指示を与えてもよい。但し、ラリー中はベンチに座らなければならない。
- 7 審判は組合せ表に記入していますのでご覧下さい。
- 8 全試合相互審判とする。主審、副審は成人とする。（記録は参加申込書に記入の4,5,6年生で可）